

*生活保護世帯の実態はどうか（5年間の推移、9月から2月まで）

生活保護世帯数については、平成16年4月1日では64世帯、平成17年4月1日では72世帯、平成18年4月1日では70世帯、平成19年4月1日では67世帯、平成20年4月1日では85世帯、平成21年2月末日では93世帯となっており、増加傾向を呈しております。特にここ2年につきましては、大きな伸びを示しております。

また、昨年9月から今年2月までにつきましては、9月が88世帯、10月が87世帯、11月が89世帯、12月が89世帯、1月が90世帯、2月が93世帯となっており5件の増となっております。

* 社会福祉費補助金の大幅減額について

社会福祉費補助金について説明申し上げます。

障害者総合福祉事業補助金のうち、愛知県障害者自立支援対策臨時特例基金市町村事業費補助金による情報支援機器等整備事業の20年度終了による100万円の減、事業運営円滑化事業の20年度終了による205万4千円の減、相談支援体制整備特別支援事業の2事業所実施済による200万円の減が大きな要因であります。

* 障害者自立支援給付費の大幅減について

障害者自立支援給付費の大幅な減額は、介護訓練等給付費を過去の実績、平成18年度の128,839,217円、平成19年度の131,375,709円と平成20年度見込み額から推定し、135,304,000円と算出したものでありまして、居宅サービス等のサービス利用者数の減に伴うものではありません。

また、先に説明申し上げました、愛知県障害者自立支援対策臨時特例基金市町村事業補助金による事業完了などによる減額が主な要因であります。